



外国人患者受入れ現場での やさしい日本語活用の実例紹介



日本赤十字社

成田赤十字病院

Japanese Red Cross Narita Hospital

国際診療科

浅香 朋美

- やさしい日本語を医療現場で活用する意義
- やさしい日本語利用の実際
- やさしい日本語の院内浸透のための取組み紹介



当院の概要

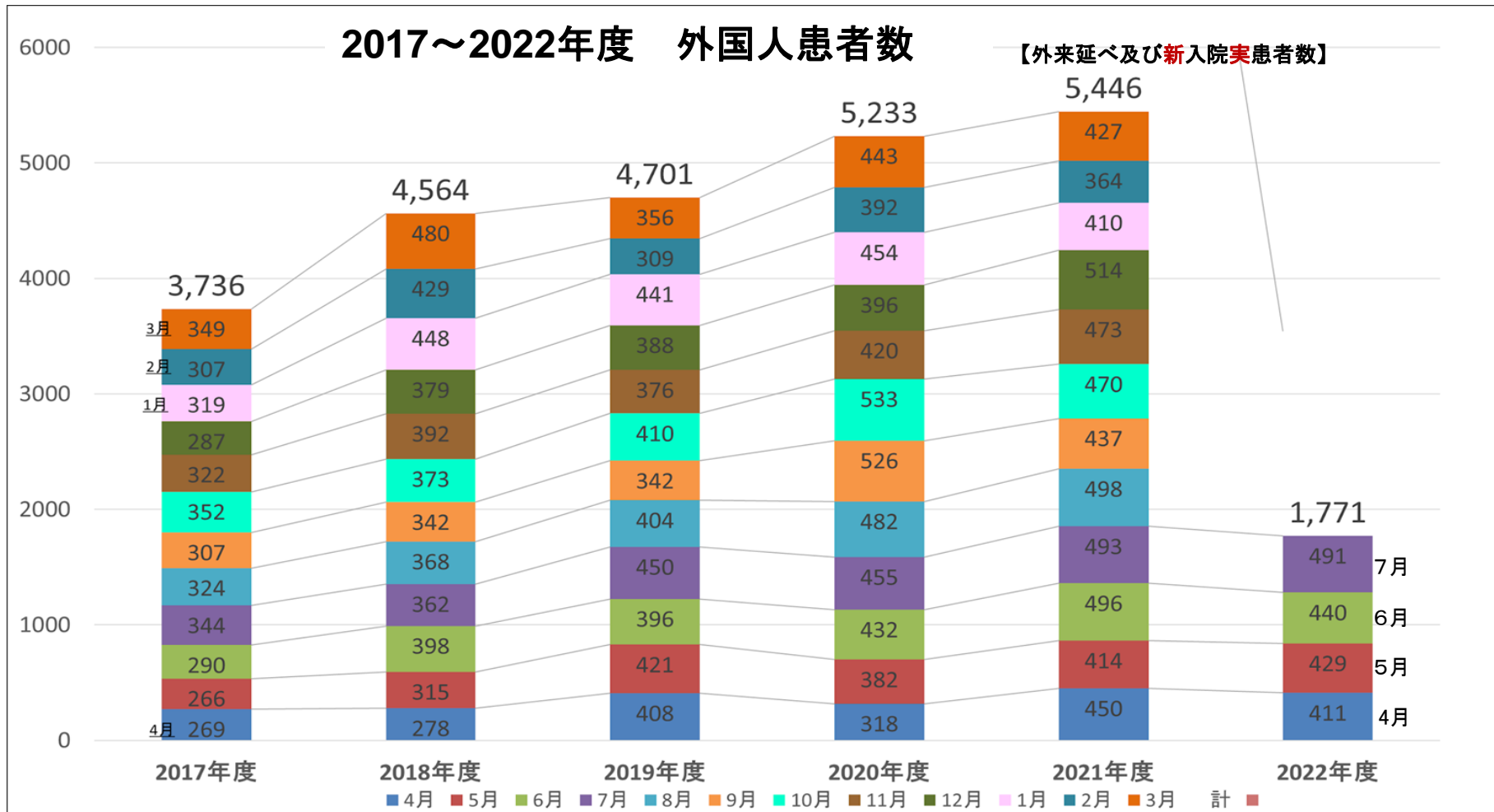
- **所在地** 千葉県成田市
- **開設** 昭和23年2月1日
- **標榜科** 32科目
- **病床数** 714 (一般657)
(感染 7)
(精神 50)
- **職員数** 1,379名 (令和4年6月1日現在)
- **各種認定・指定等 (主なものを抜粋)**



**救命救急センター、地域医療支援病院、エイズ治療拠点病院、
地域災害拠点病院、臨床研修指定病院、
感染症指定医療機関 (特定感染症、第一種、第二種)、
地域周産期母子医療センター、
地域リハビリテーション支援センター、
地域難病相談・支援センター、老人性認知症疾患センター
JMIP(外国人患者受け入れ医療機関認定制度)認定医療機関**



成田赤十字病院外国人患者数



国籍別受入実績：

2021年：1位 フィリピン 2位 スリランカ 3位 ネパール 4位 中国 5位 ベトナム

2020年：1位 スリランカ 2位 フィリピン 3位 ネパール 4位 中国 5位 タイ

2021年度受診外国人患者数（外来延べ患者＋新入院実患者）

在留外国人：5419人（2018年度 89.6%）

訪日外国人：27人（2018年度 10.4%）

外国語対応を行った外国人患者数（2021年11月1日～2022年4月30日）

新外来患者：93人

新入院患者：87人

国際診療科/国際診療支援室の体制と多言語対応

- スタッフ： 医師1名(兼)、看護師1名(兼)、事務2名(専)
- スタッフ対応言語 → 英語
その他の言語対応 → 医療電話・ビデオ通訳（18言語）
タブレット（7台）
ポケトーク（4台）



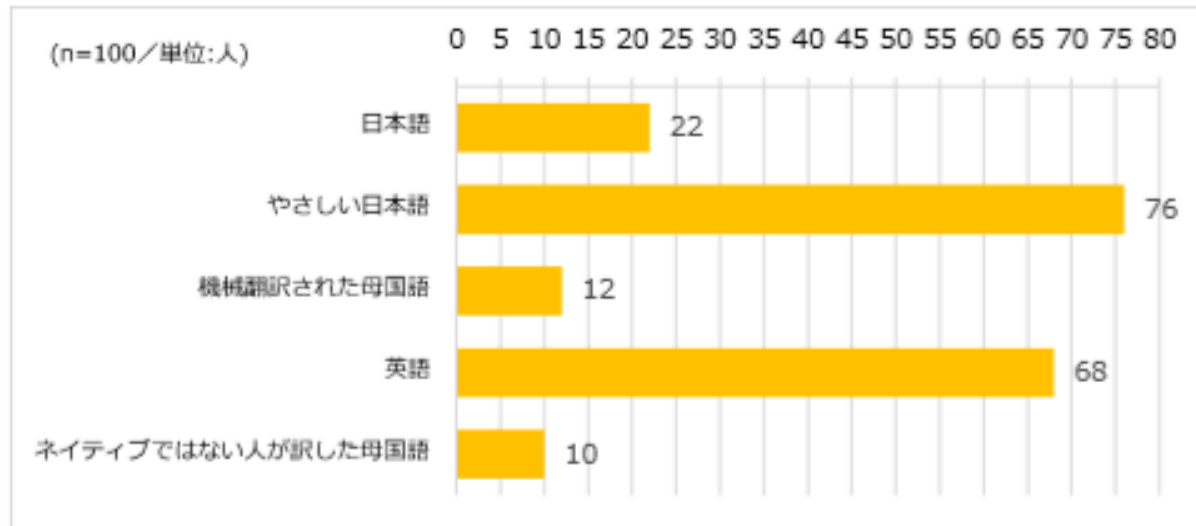


やさしい日本語



やさしい英語 (Plain English)

希望する情報発信言語



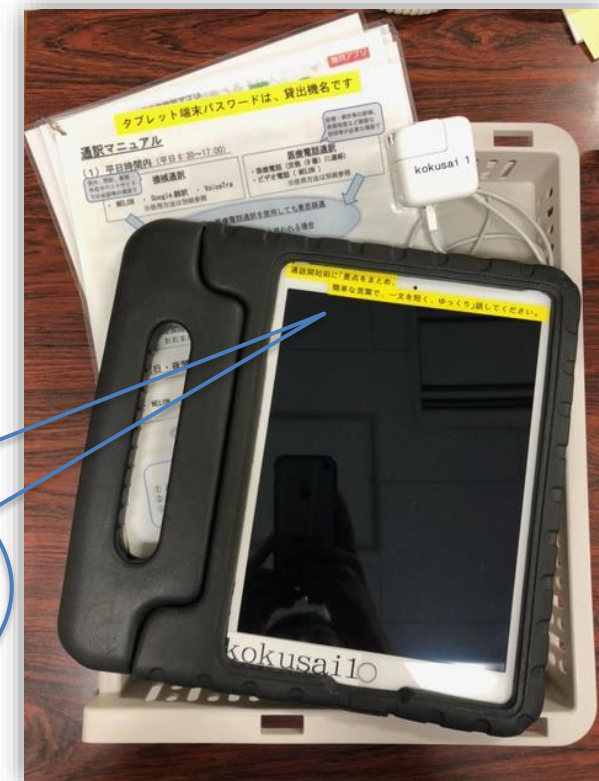
やさしい日本語のコツ

- ✓ ゆっくり はっきり話す
- ✓ 一文を短く話す
- ✓ 難しい言葉を言い換える
- ✓ 最後まではっきりと話す
- ✓ 尊敬語・謙譲語の使用はやめて、
丁寧語（です・ますの形）で話す

どんなときに「やさしい日本語？」



通訳開始前に「要点を
まとめ、簡単な言葉で、
一文を短く、ゆっく
り」話して下さい



たとえば . . .

Consultation

Sensei ni mitemorau.

せんせいに みてもらう。

就诊

රෝග සඳහා.

Visitation

Byouin ni iruhito ni au.

びょういんに いるひとに あう。

会面

රෝගියා හමුවීමට යනවා.

What is the purpose of your visit?

Youji wa nan desuka?

ようじは なんですか？

来医院的目的是什么？

මම රෝහලට අරමුණ කුමක්ද.



やさしい日本語を広めるために



院内研修会



現場でお手本を